

市政アンケートモニター

くるもに

平成30年度第4回調査結果報告書

「市民の体感治安と防犯に関する情報発信」

「障害者計画」

久留米市



目 次

I	調査の目的	1
II	調査方法	1
III	回答者の属性	1
IV	調査結果	
1	市民の体感治安と防犯に関する情報発信	
(1)	現在の治安について	2
(2)	防犯に関する情報発信について	6
2	障害者計画	
(3)	障害のある人との関わりについて	8
(4)	障害者差別解消法について	10
(5)	障害者虐待防止法について	11
V	使用したアンケート調査票	12

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、市の施策推進の参考データとするために実施しています。

II 調査方法

- (1) 調査地域…久留米市全域
- (2) 調査対象者…久留米市在住の満18歳以上の市民
- (3) 選任方法…住民基本台帳から無作為抽出した候補者の中からモニターを募集
- (4) 実施方法…インターネット調査
- (5) 調査項目…第4回調査 「市民の体感治安と防犯に関する情報発信」「障害者計画」
- (6) 調査期間…平成30年11月16日～12月10日
- (7) サンプル数…360
- (8) 回収数(率)…306 (85.0%)

III 回答者の属性

		(人)	(%)
性別	男性	132	43.1
	女性	174	56.9
	計	306	100
年齢	20歳代以下	42	13.7
	30歳代	65	21.2
	40歳代	73	23.9
	50歳代	67	21.9
	60歳代	44	14.4
	70歳以上	15	4.9
	計	306	100
職業	農林漁業	1	0.3
	自営業	19	6.2
	給与所得者(常勤)	167	54.6
	パート・アルバイト (学生は除く)	45	14.7
	学生	11	3.6
	家事に専念	30	9.8
	無職	24	7.8
	その他	9	2.9
	計	306	100
地域ブロック	東部	25	8.2
	北部	34	11.1
	中央東部	53	17.3
	南東部	26	8.5
	中央部	47	15.4
	中央南部	67	21.9
	南西部	30	9.8
	西部	24	7.8
	合計	306	100

※地域区分(校区)

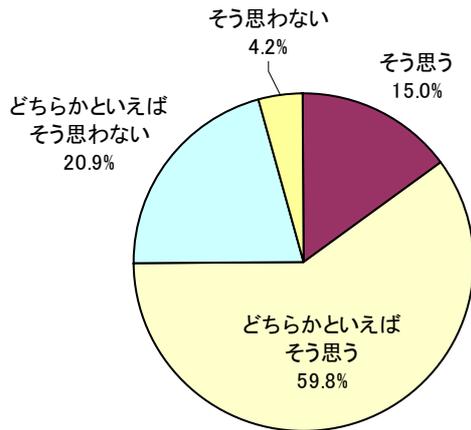
東部:	山川、山本、草野、善導寺、大橋 船越、水分、芝刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部:	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部:	西国分、東国分、御井
南東部:	上津、高良内、青峰
中央部:	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部:	鳥飼、金丸、南、津福
南西部:	荒木、大善寺、安武
西部:	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

IV 調査結果

1 市民の体感治安と防犯に関する情報発信

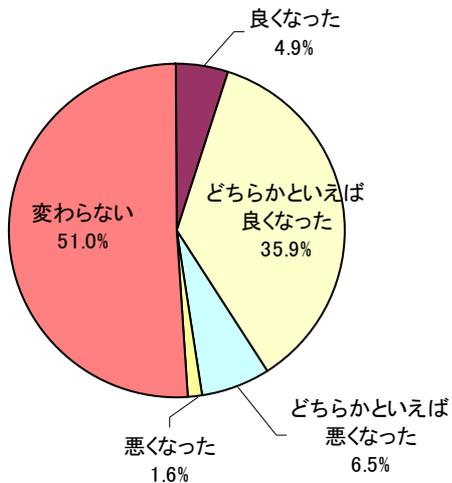
(1) 現在の治安について

- 問1 久留米市は安全なまち（治安が良い）と思いますか。
(N=306)



	(人)	(%)
そう思う	46	15.0
どちらかといえばそう思う	183	59.8
どちらかといえばそう思わない	64	20.9
そう思わない	13	4.2

- 問2 この数年間（2から3年）で、久留米市の治安は良くなったと思いますか。
(N=306)



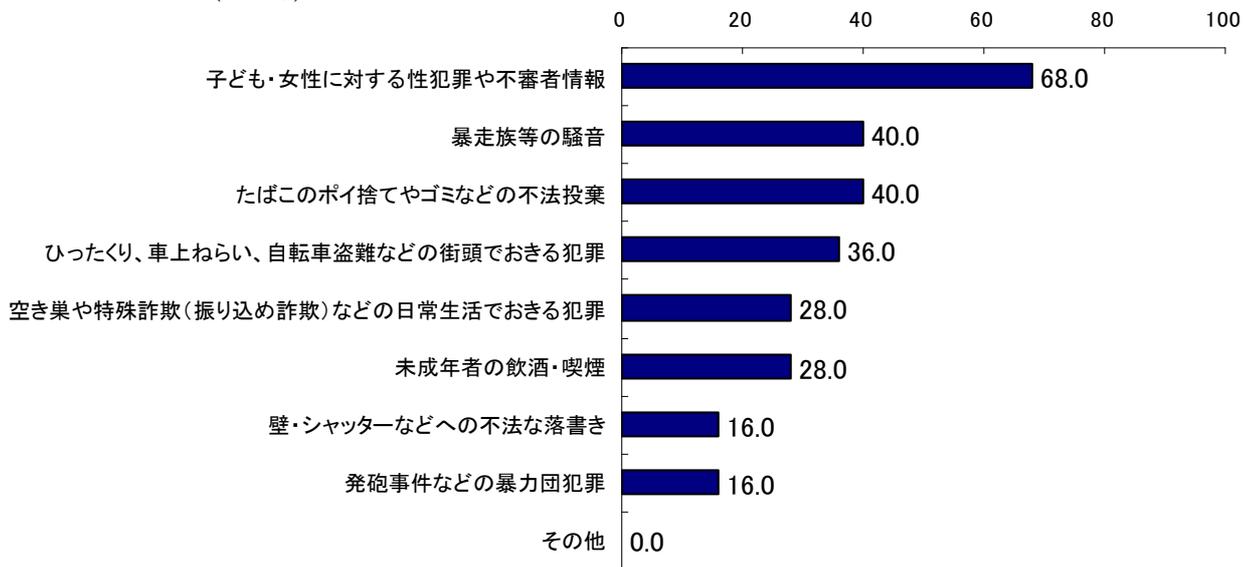
	(人)	(%)
良くなった	15	4.9
どちらかといえば良くなった	110	35.9
どちらかといえば悪くなった	20	6.5
悪くなった	5	1.6
変わらない	156	51.0

●問2付問 問2で「どちらかといえば悪くなった」「悪くなった」と回答された方におたずねします。どのようなことで久留米市の治安が悪くなったと感じていますか。

(※複数回答)

(N=25)

(%)

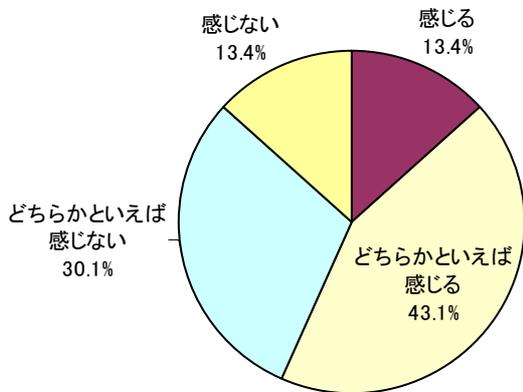


(人) (%)

Category	Number of People (人)	Percentage (%)
子ども・女性に対する性犯罪や不審者情報	17	68.0
暴走族等の騒音	10	40.0
たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄	10	40.0
ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭でおきる犯罪	9	36.0
空き巣や特殊詐欺(振り込め詐欺)などの日常生活でおきる犯罪	7	28.0
未成年者の飲酒・喫煙	7	28.0
壁・シャッターなどへの不法な落書き	4	16.0
発砲事件などの暴力団犯罪	4	16.0
その他	0	0.0

●問3 ご自身やご家族など身近な人が、日常生活において何らかの犯罪に巻き込まれるかもしれないという不安を感じますか。

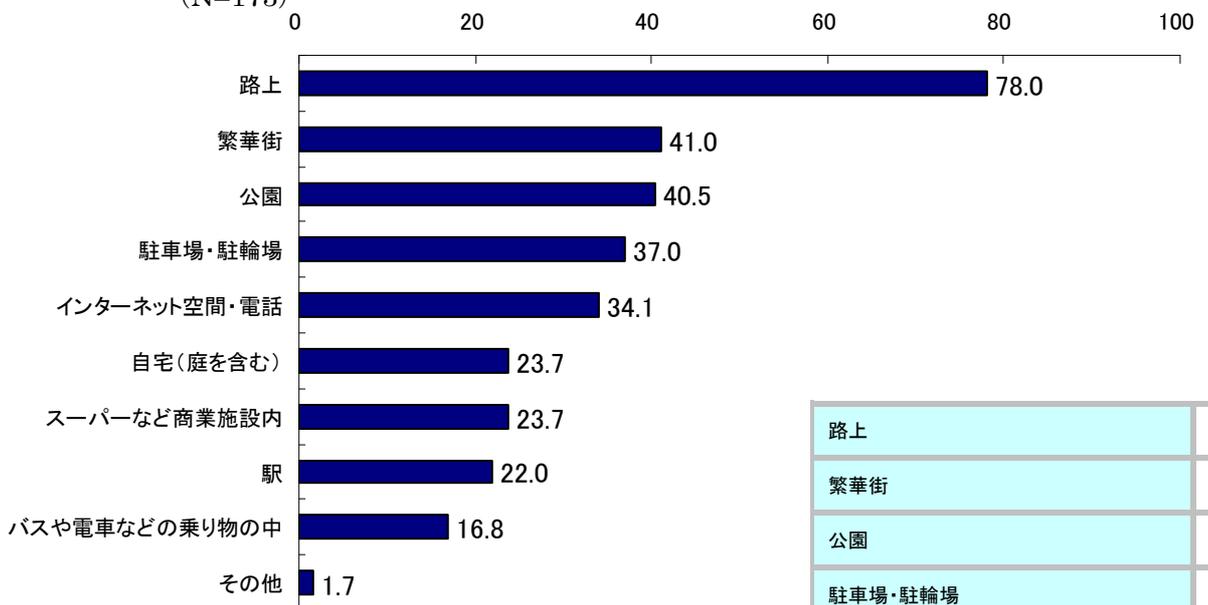
(N=306)



	(人)	(%)
感じる	41	13.4
どちらかといえば感じる	132	43.1
どちらかといえば感じない	92	30.1
感じない	41	13.4

●問3付問 問3で「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答された方におたずねします。ご自身やご家族など身近な人が被害にあうかもしれないと不安に思う場所はどこですか。(※複数回答)

(N=173)



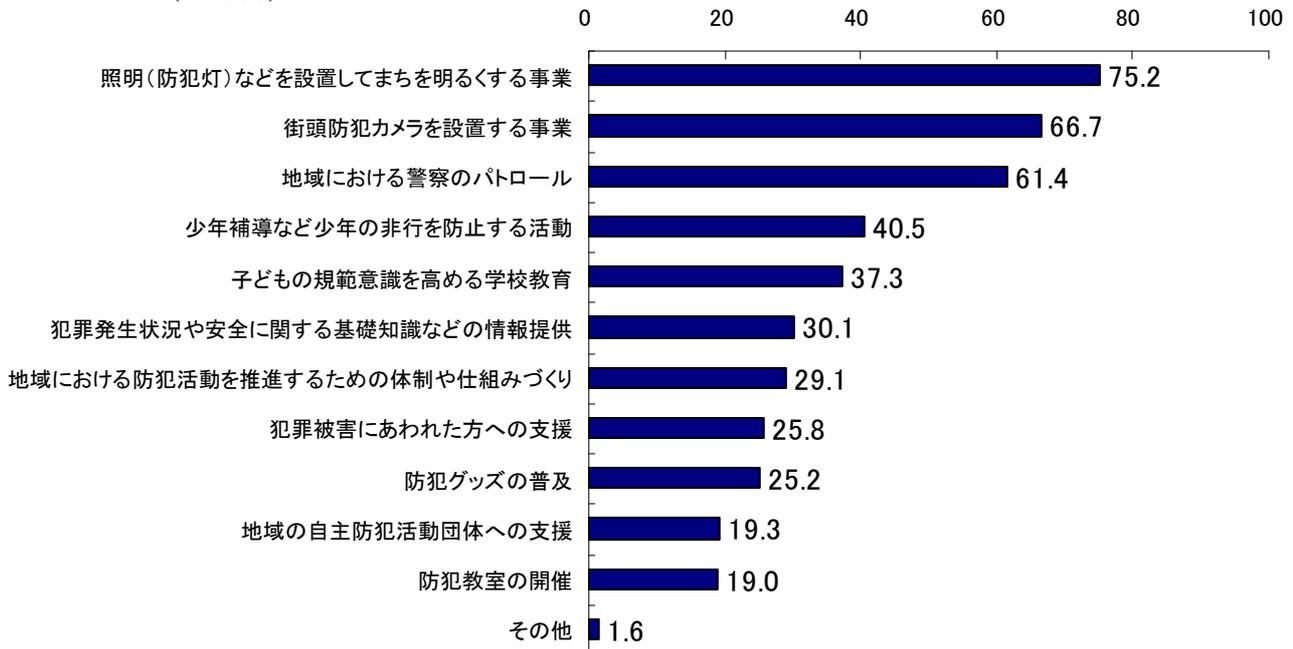
	(人)	(%)
路上	135	78.0
繁華街	71	41.0
公園	70	40.5
駐車場・駐輪場	64	37.0
インターネット空間・電話	59	34.1
自宅(庭を含む)	41	23.7
スーパーなど商業施設内	41	23.7
駅	38	22.0
バスや電車などの乗り物の中	29	16.8
その他	3	1.7

●問4 安全安心なまちづくりのため、市や警察はどのようなことに力を入れてほしい
 と思いますか。

(※複数回答)

(N=306)

(%)

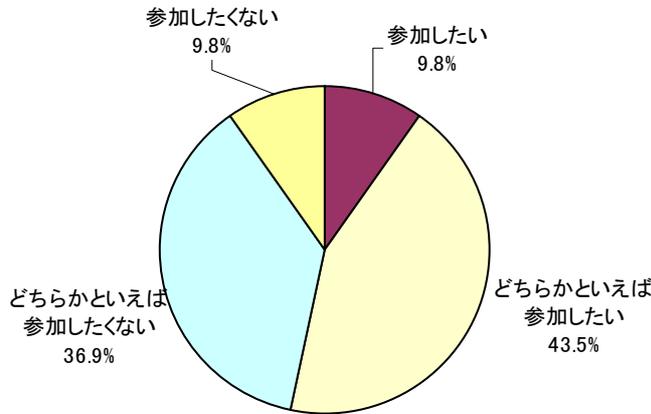


(人) (%)

	(人)	(%)
照明(防犯灯)などを設置してまちを明るくする事業	230	75.2
街頭防犯カメラを設置する事業	204	66.7
地域における警察のパトロール	188	61.4
少年補導など少年の非行を防止する活動	124	40.5
子どもの規範意識を高める学校教育	114	37.3
犯罪発生状況や安全に関する基礎知識などの情報提供	92	30.1
地域における防犯活動を推進するための体制や仕組みづくり	89	29.1
犯罪被害にあわれた方への支援	79	25.8
防犯グッズの普及	77	25.2
地域の自主防犯活動団体への支援	59	19.3
防犯教室の開催	58	19.0
その他	5	1.6

- 問5 久留米市では主に校区単位で組織された団体や自治会等により、地域における防犯パトロールや子ども見守り活動など、自主的な防犯活動が行われています。あなたは地域で行われている防犯活動に参加したいと思いますか。

(N=306)



	(人)	(%)
参加したい	30	9.8
どちらかといえば参加したい	133	43.5
どちらかといえば参加したくない	113	36.9
参加したくない	30	9.8

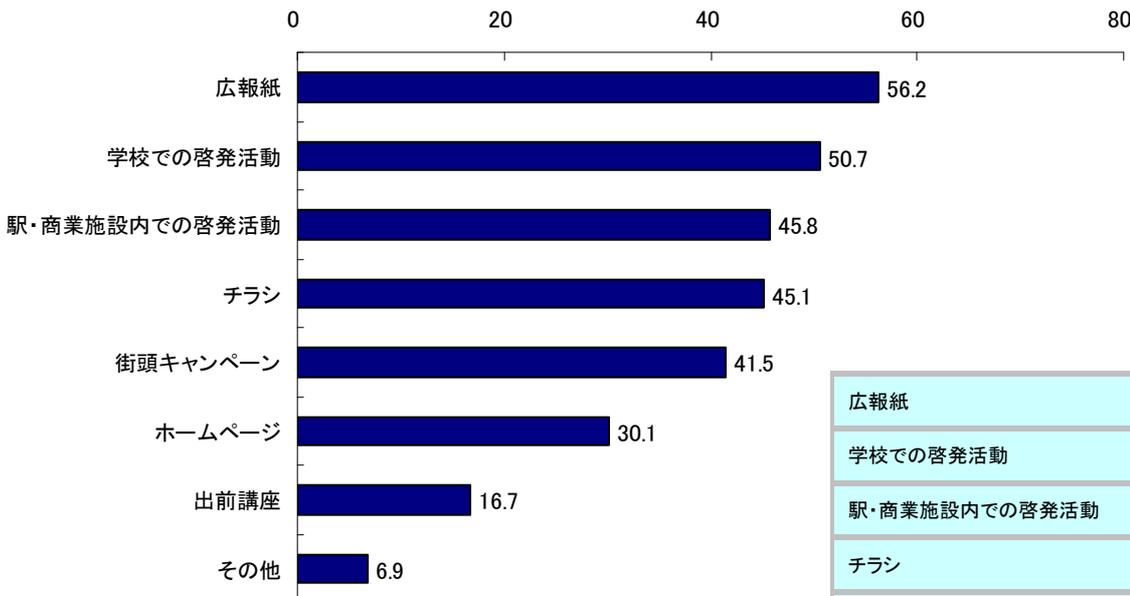
(2) 防犯に関する情報発信について

- 問6 全体の犯罪認知件数が減少を続けるなか、高齢者や女性などが犯罪の被害にあう事件は横ばい～増加傾向であり、その手口も多様化しています。最新の手口や危険な場所、とるべき行動など、犯罪発生状況に応じた情報発信を、ひとりでも多くの方へタイムリーにするために、あなたが効果的な方法と思うものはどれですか。

(※複数回答)

(N=306)

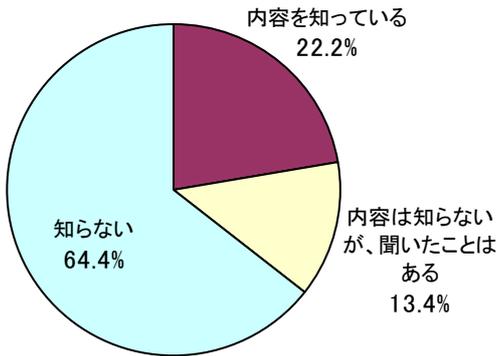
(%)



	(人)	(%)
広報紙	172	56.2
学校での啓発活動	155	50.7
駅・商業施設内での啓発活動	140	45.8
チラシ	138	45.1
街頭キャンペーン	127	41.5
ホームページ	92	30.1
出前講座	51	16.7
その他	21	6.9

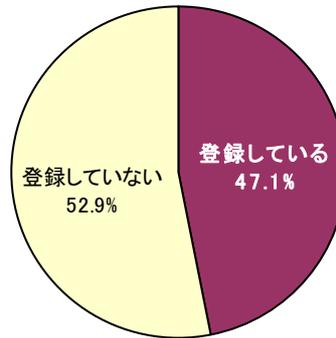
●問7 福岡県警が発信している「ふっけい安心メール」を知っていますか。

(N=306)



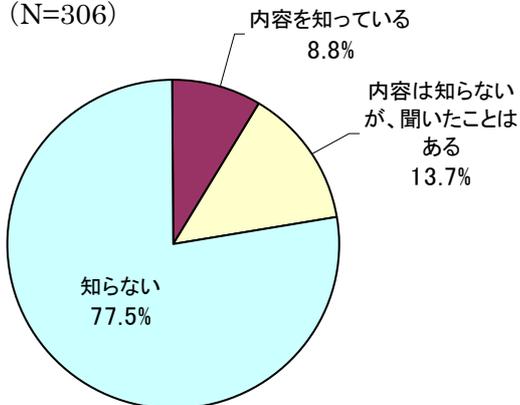
●問7付問 問7で「内容を知っている」と回答された方におたずねします。実際に登録をしていますか。

(N=68)



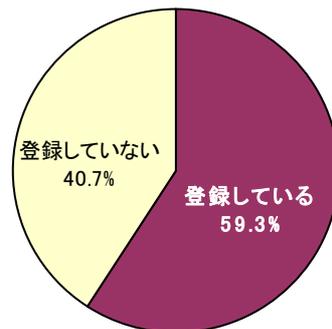
●問8 福岡県警がリリースしている防犯アプリ「みまもっち」を知っていますか。

(N=306)



●問8付問 問8で「内容を知っている」と回答された方におたずねします。実際に登録をしていますか。

(N=27)

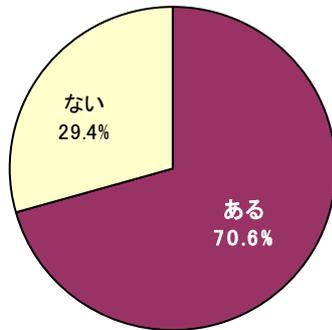


2 障害者計画

(3) 障害のある人との関わりについて

- 問9 あなたは、障害のある人と気軽に話したり、手助けをしたりしたことがありますか。

(N=306)

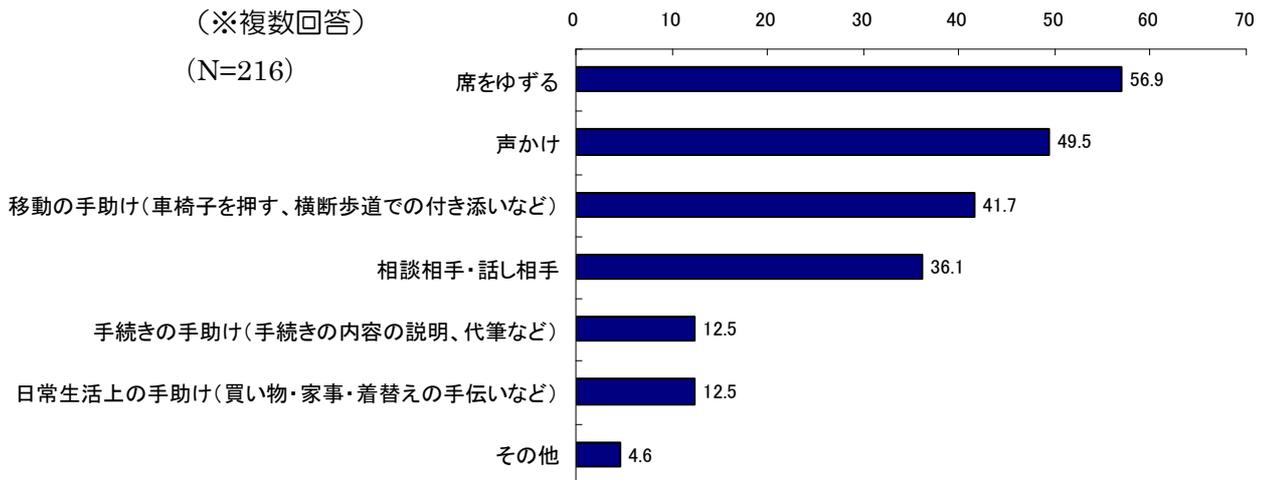


	(人)	(%)
ある	216	70.6
ない	90	29.4

- 問9付問1 問9で「ある」と回答された方におたずねします。どのようなことをしましたか。

(※複数回答)

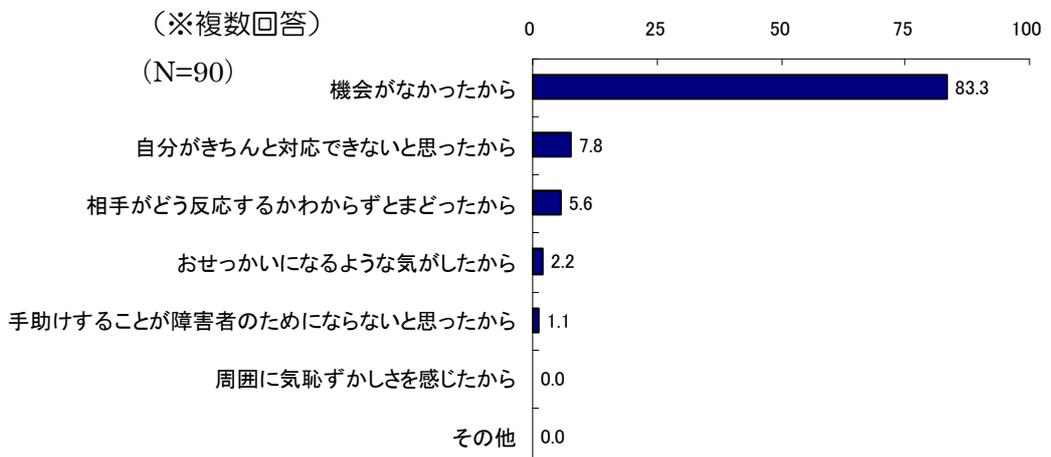
(N=216)



- 問9付問2 問9で「ない」と回答された方におたずねします。なかったのはどうしてですか。

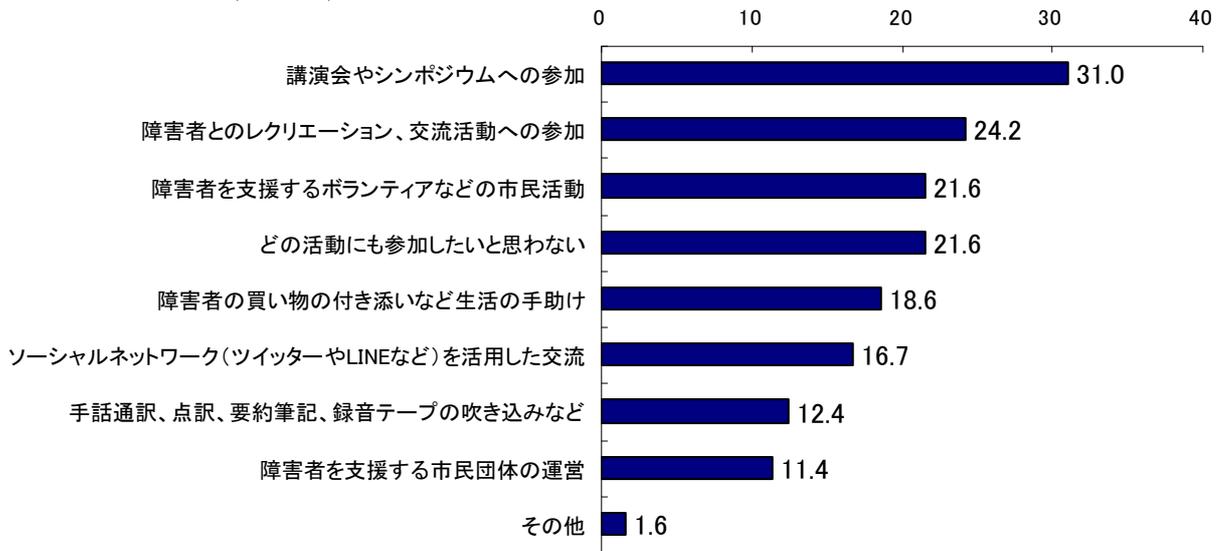
(※複数回答)

(N=90)



●問10 あなたは、障害のある人を支援する次のような活動に参加したいと思いますか。(※複数回答3つまで)

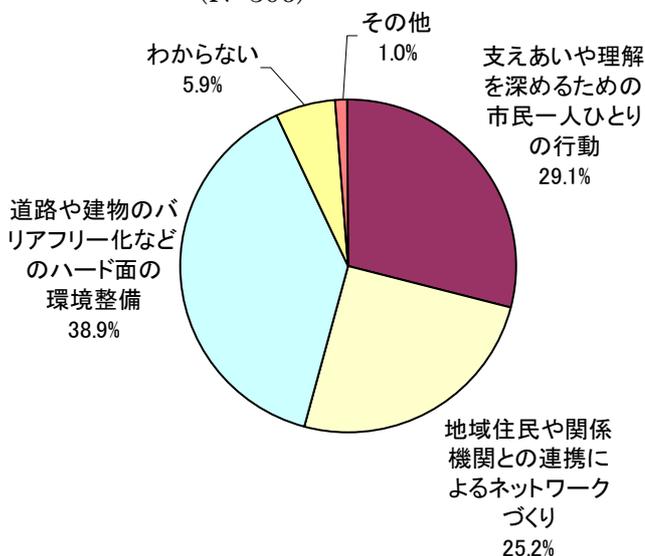
(N=306)



	(人)	(%)
講演会やシンポジウムへの参加	95	31.0
障害者とのレクリエーション、交流活動への参加	74	24.2
障害者を支援するボランティアなどの市民活動	66	21.6
どの活動にも参加したいと思わない	66	21.6
障害者の買い物の付き添いなど生活の手助け	57	18.6
ソーシャルネットワーク(ツイッターやLINEなど)を活用した交流	51	16.7
手話通訳、点訳、要約筆記、録音テープの吹き込みなど	38	12.4
障害者を支援する市民団体の運営	35	11.4
その他	5	1.6

●問11 障害のある人が地域で生活するに当たって、どのようなことが必要だと思いますか。

(N=306)

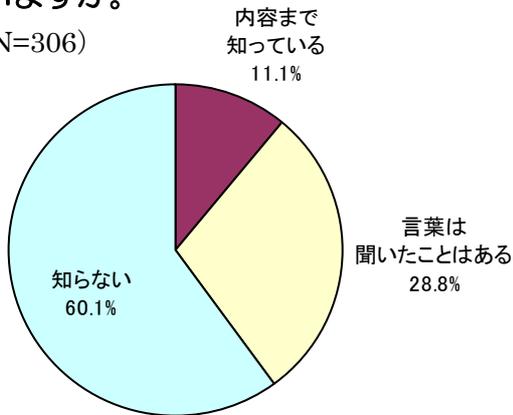


	(人)	(%)
支えあいや理解を深めるための市民一人ひとりの行動	89	29.1
地域住民や関係機関との連携によるネットワークづくり	77	25.2
道路や建物のバリアフリー化などのハード面の環境整備	119	38.9
わからない	18	5.9
その他	3	1.0

(4) 障害者差別解消法について

●問12 あなたは、平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」について知っていますか。

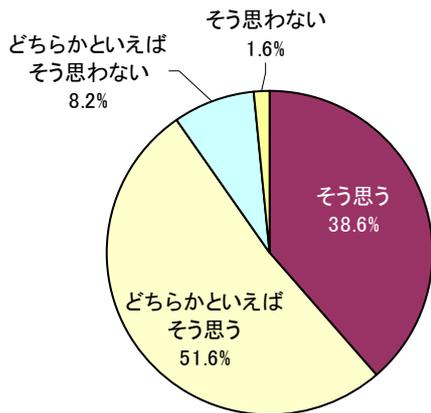
(N=306)



	(人)	(%)
内容まで知っている	34	11.1
言葉は聞いたことはある	88	28.8
知らない	184	60.1

●問13 あなたは、社会には、障害のある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があると思いますか。

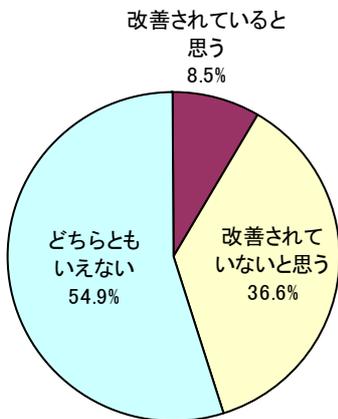
(N=306)



	(人)	(%)
そう思う	118	38.6
どちらかといえばそう思う	158	51.6
どちらかといえばそう思わない	25	8.2
そう思わない	5	1.6

●問14 あなたは、3年前（「障害者差別解消法」が施行される前）と比べて、障害のある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。

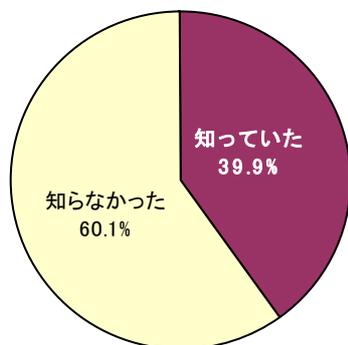
(N=306)



	(人)	(%)
改善されていると思う	26	8.5
改善されていないと思う	112	36.6
どちらともいえない	168	54.9

●問15 障害のある人が地域で暮らすためには、社会の中にあるバリアを取り除く配慮が必要になることがあります。あなたは、こうした配慮をしないことが「障害を理由とする差別」にあたることを知っていましたか。

(N=306)

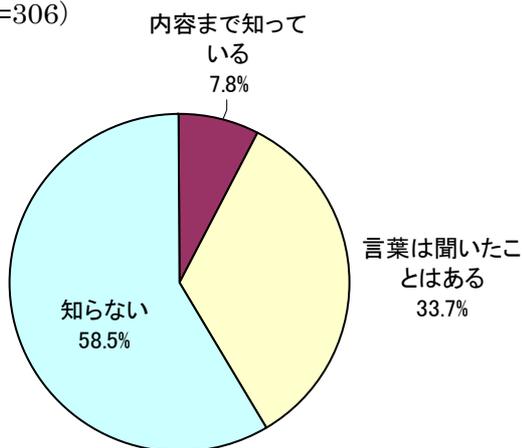


	(人)	(%)
知っていた	122	39.9
知らなかった	184	60.1

(5) 障害者虐待防止法について

●問16 あなたは、平成24年10月に施行された「障害者虐待防止法」について知っていますか。

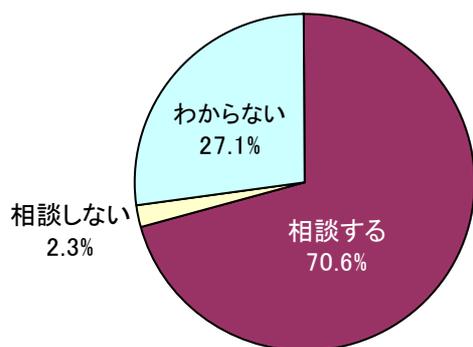
(N=306)



	(人)	(%)
内容まで知っている	24	7.8
言葉は聞いたことはある	103	33.7
知らない	179	58.5

●問17 あなたは、障害者が虐待されているのではないかという場面を見聞きしたとき、誰かに相談しますか。

(N=306)



	(人)	(%)
相談する	216	70.6
相談しない	7	2.3
わからない	83	27.1

問3 ご自身やご家族など身近な人が、日常生活において何らかの犯罪に巻き込まれるかもしれないという不安を感じますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 感じる | 3 どちらかといえば感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 4 感じない |

付問 問3で「1感じる」「2どちらかといえば感じる」と回答された方におたずねします。ご自身やご家族など身近な人が被害にあうかもしれないと不安に思う場所はどこですか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 自宅(庭を含む) | 6 駅 |
| 2 路上 | 7 バスや電車などの乗り物の中 |
| 3 駐車場・駐輪場 | 8 スーパーなど商業施設内 |
| 4 公園 | 9 インターネット空間・電話 |
| 5 繁華街 | 10 その他() |

問4 安全安心なまちづくりのため、市や警察はどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1 照明(防犯灯)などを設置してまちを明るくする事業
- 2 街頭防犯カメラを設置する事業
- 3 地域における防犯活動を推進するための体制や仕組みづくり
- 4 地域の自主防犯活動団体への支援
- 5 地域における警察のパトロール
- 6 犯罪発生状況や安全に関する基礎知識などの情報提供
- 7 子どもの規範意識を高める学校教育
- 8 少年補導など少年の非行を防止する活動
- 9 防犯教室の開催
- 10 犯罪被害にあわれた方への支援
- 11 防犯グッズの普及
- 12 その他(具体的に:)

問5 久留米市では主に校区単位で組織された団体や自治会等により、地域における防犯パトロールや子ども見守り活動など、自主的な防犯活動が行われています。あなたは地域で行われている防犯活動に参加したいと思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 参加したい | 3 どちらかといえば参加したくない |
| 2 どちらかといえば参加したい | 4 参加したくない |

防犯に関する情報発信についておたずねします

問6 全体の犯罪認知件数が減少を続けるなか、高齢者や女性などが犯罪の被害に遭う事件は横ばい～増加傾向であり、その手口も多様化しています。最新の手口や危険な場所、とるべき行動など、犯罪発生状況に応じた情報発信を、ひとりでも多くの方へタイムリーにするために、あなたが効果的な方法と思うものはどれですか。

(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 チラシ | 5 駅・商業施設内での啓発活動 |
| 2 ホームページ | 6 出前講座 |
| 3 街頭キャンペーン | 7 広報紙 |
| 4 学校での啓発活動 | 8 その他(具体的に: _____) |

問7 福岡県警察が発信している「ふっけい安心メール」を知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------------|--------|
| 1 内容を知っている | 3 知らない |
| 2 内容は知らないが、聞いたことはある | |

付問 問7で「1内容を知っている」と回答された方におたずねします。

実際に登録をしていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 登録している | 2 登録していない |
|----------|-----------|

問8 福岡県警察がリリースしている防犯アプリ「みまもっち」を知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------------|--------|
| 1 内容を知っている | 3 知らない |
| 2 内容は知らないが、聞いたことはある | |

付問 問8で「1内容を知っている」と回答された方におたずねします。

実際に登録をしていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 登録している | 2 登録していない |
|----------|-----------|



— みんなで取り組む安全安心まちづくり —
セーフコミュニティ国際認証都市 久留米市

※これで「市民の体感治安と防犯に関する情報発信」についての質問を終了します。
次のページからは「障害者計画」についておたずねします。

問10 あなたは、障害のある人を支援する次のような活動に参加したいと思いますか。
(あてはまる番号に3つまで○印)

- 1 講演会やシンポジウムへの参加
- 2 障害者とのレクリエーション、交流活動への参加
- 3 障害者の買い物の付き添いなど生活の手助け
- 4 手話通訳、点訳、要約筆記、録音テープの吹き込みなど
- 5 障害者を支援するボランティアなどの市民活動
- 6 ソーシャルネットワーク（ツイッターやLINEなど）を活用した交流
- 7 障害者を支援する市民団体の運営
- 8 どの活動にも参加したいと思わない
- 9 その他（)

問11 障害のある人が地域で生活するに当たって、どのようなことが必要だと思いますか。(特に必要だと思う番号に1つだけ○印)

- 1 支えあいや理解を深めるための市民一人ひとりの行動
- 2 地域住民や関係機関との連携によるネットワークづくり
- 3 道路や建物のバリアフリー化などのハード面の環境整備
- 4 わからない
- 5 その他（)

障害者差別解消法についておたずねします

問12 あなたは、平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」について知っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 内容まで知っている
- 2 言葉は聞いたことはある
- 3 知らない

問13 あなたは、社会には、障害のある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があるとと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそう思わない
- 4 そう思わない

問14 あなたは、3年前（「障害者差別解消法」が施行される前）と比べて、障害のある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 改善されていると思う
- 2 改善されていないと思う
- 3 どちらともいえない

問15 障害のある人が地域で暮らすためには、社会の中にあるバリアを取り除く配慮が必要になることがあります。(例えば、車いすの介助やわかりやすい説明など)あなたは、こうした配慮をしないことが「障害を理由とする差別」に当たることを知っていましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

障害者虐待防止法についておたずねします

問16 あなたは、平成24年10月に施行された「障害者虐待防止法」について知っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 内容まで知っている
- 2 言葉は聞いたことはある
- 3 知らない

問17 あなたは、障害者が虐待されているのではないかという場面を見聞きしたとき、誰かに相談しますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 相談する
- 2 相談しない
- 3 わからない

問18 久留米市の障害者計画について、ご意見やご提案があれば自由にご記入ください。

[]



アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

編集・発行／久留米市 協働推進部 広聴・相談課

住所 久留米市城南町1-5番地3

TEL 0942-30-9015

FAX 0942-30-9711

E-Mail sodan@city.kurume.fukuoka.jp